

# 交通安全ニュースレター

東京都教育庁  
指導部指導企画課  
令和6年12月5日 第2号

TRAFFIC SAFETY NEWS LETTER



## 1 指導のポイント



### 「薄暮時間帯」は“特に注意”

1日のうち、最も交通事故が発生しやすいと言われる時間帯があることをご存じでしょうか。警察庁が公表している統計によると、令和元年から令和5年までの5年間について、時間帯別の死亡事故の発生件数は、17時台、18時台及び19時台の3つの時間帯が突出して多くなっていることが分かります(図1)。一般的には、「夕暮れ」や「たそがれ」、「日暮れ」などと呼ばれる時間帯で、この「日の入り前後1時間」は「薄暮時間帯」と言われます。

薄暮時間帯における死亡事故を見てみると、7月以降は増加傾向に転じ、特に10月から12月にかけて最も多く発生しています(図2)。また、薄暮時間帯に発生した死亡事故の約半数が「自動車対歩行者」であり、最も多い割合を占めています。冬季休業に入ると外出する機会も増えますが、年明けに元気に再会できるよう、児童・生徒に注意喚起を促すとともに、先生方自身も十分に御留意ください。

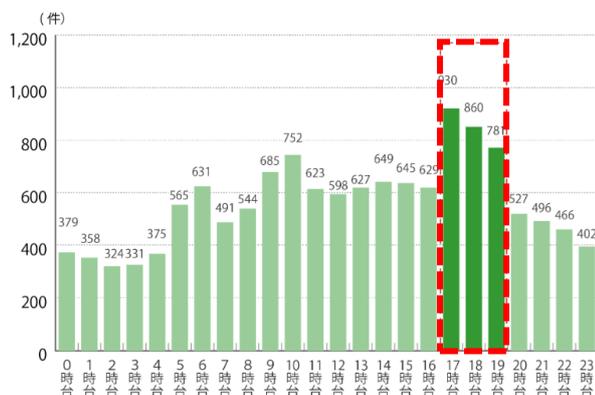


図1：時間帯別の死亡事故件数  
(令和元年から令和5年合計) 警察庁公表

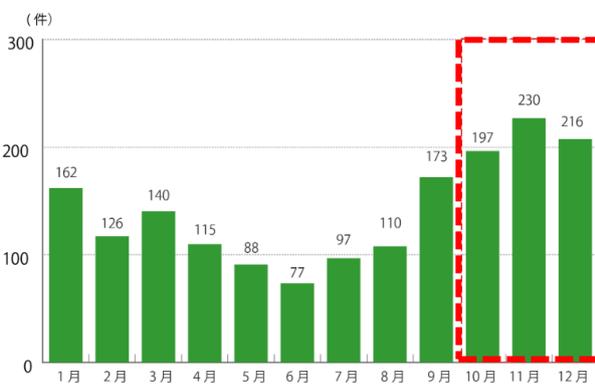


図2：月別の死亡事故件数【薄暮時間帯】  
(令和元年から令和5年合計) 警察庁公表

### ～「薄暮時間帯」の交通事故防止対策～

- ▶ 明るい服装で出かけましょう。
- ▶ 反射材・ライトを活用しましょう。



# 交通事故の傾向について

令和6年8月1日から11月30日までの間、各学校経営支援センターから報告を受けた高校生の交通事故は、昨年度に引き続き、「**自転車で登校中、交差点において自動車と衝突する事故**」が最も多くなっています。次点は「**自損事故**」で、単独転倒がほとんどの場合を占めています。特に、雨天等により路面が滑りやすくなっているときや、定期考査期間中に発生しやすい傾向にありました。時間と心にゆとりをもって登下校ができるよう、登校指導、ホームルーム等で繰り返し注意喚起をお願いします。

項目	各月で発生頻度の最も高いもの（自転車乗車時の交通事故）			
	8月	9月	10月	11月
① 学年	第1学年			第2学年
② 場所	直線（歩道）	交差点		直線（歩道）
③ 時間	登校時			
④ 相手	対自動車			

図3：都立学校に在籍する高校生の自転車乗車時における交通人身事故の態様とその特徴

## 2 取組・実践紹介



# 自転車の乗り方について本音トーク会！

令和6年11月に改正された道路交通法においては、自転車運転中の「ながらスマホ」が厳罰化されました。そこで、都立大森高等学校では、生活文化スポーツ局と連携し、自転車の乗り方について「本音トーク会」を開催しました。本会は、当該校にとって、ヘルメットの安全性やながらスマホの危険性を再確認する良い機会となりました。当日の様子は、以下のURLから御覧いただけます。



⇒ [https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin\\_anzen/kotsu/jitensha/anzennriyou-sokushin/jitensyahelmet/senkuteki/0000002531.html](https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/tomin_anzen/kotsu/jitensha/anzennriyou-sokushin/jitensyahelmet/senkuteki/0000002531.html)

## 3 おしらせ



令和6年9月に新設した「自転車交通安全特設」ページ（安全教育・防災教育ポータルサイト内）では、自転車乗車時のヘルメット着用推進に向け、授業等で活用できる短時間の動画コンテンツを充実させています。様々なジャンルの動画を準備していますので、是非御活用ください。

### ～ 主な追加内容 ～

- ▶ 生活文化スポーツ局「ヘルメットOK?かぶってGO! with OWV」
- ▶ 警視庁「ヘルメットに救われた命」
- ▶ 警視庁「みんなのヘルメットプロジェクト」

⇒ <https://www.anzenedu.metro.tokyo.lg.jp/jitenshakoutsuu#section06>